



あこがれのアルウィンを見て熱戦を繰り広げる選手たち(島立一上松)

アルウィンへ8強決まる

タイムス少年サッカー新人戦 64チーム熱戦

第十八回市民タイムス少年サッカー新人戦・カガミカップ(市民タイムス、松本市サッカースポーツ少年団連合会主催、ガミカップ(市民タイムス、松本市サッカースポーツ少年団連合会主催、

豊科南(豊科町)、豊科北(同)、三郷(三郷村)の中信勢5チームと、諏訪(諏訪市)、高山(上高井郡高山村)、木曾北部(木曾郡日義村)が8強に勝ち上がった。大会初日は、温かな日のコンディション。選手たちは経験の浅さをのぞかせながらも懸命にプレー。中盤の構成力に長けたチームや、パスやドリブルのアイデアにきらりと光るセンスを見せる選手も見受けられた。

大会は同日と二十四日の二日間。県内各地から小学五年生以下で構成した64チームが参加し、ト

きらめず、全力でプレーして優勝を目指すことを誓います」と宣誓した。

大会二日目となる二十四日の会場は、アルウィンと芝生グラウンド。一般規格のピッチで準々決勝以上の7試合を行う。決勝は午後一時にキックオフを迎える。

【関連記事15面に】

試合に先立ち、アルウィンで開会式を行い、大会長の新保力市民タイムス社長は「練習してきたことを精いっぱい発揮し、試合を通して多くのことを学んでほしい」とあいさつ。大会委員長の純希選手が「最後まであ